

Bellmark  Shimbun

ベルマーク新聞 1月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <http://www.bellmark.or.jp/>

柳家さん喬さん一行に拍手と喝采

オーサービジット①秋田・横手市立朝倉小



みんなで記念撮影

「落語ってどういうものか、説明できる人？」すぐに「はい」と声があがります。「え、何？ プス？ ボクの顔見てプスって言ったろう」。子どもたちはもう大笑い。「文化……そう、文化のことですね。落語は江戸時代、今から400年前から、庶民の芸能として色々と語り継がれてきたものです」

秋田県横手市の市立朝倉小学校の体育館で11月28日、全校児童282人を前に、古典落語の名手、柳家さん喬さんの授業が始まりました。本の作者が学校で特別な話をする朝日新聞の人気企画「オーサービジット」のベルマーク版です。

タイトルは「寄席文化まるごと」。落語だけでなく、お囃子や太鼓、曲芸なども

含めて総合的に紹介しようと、三味線の田村かよさん、さん喬さんの弟子で真打の柳家喬之助さん、太神楽(だいかぐら=曲芸や鳴り物を担当)の鏡味仙成(かがみ・せんなり)さんも来校。講師が4人もいる豪華な授業です。

寄席に客を入れる時の一番太鼓は「どん、どん、どんとこい」と叩くそうで、「日本の楽器はほとんど言葉で覚えます」とさん喬さん。三味線による「ジングルベル」「ミッキーマウス・マーチ」の演奏もあり、子どもたちは大喜び。

喬之助さんは子どもたちから助手を募って簡単なお芝居をし、「これを落語でやるとどうなるか」と実演。さらに、物知りの隠居とおっちょこちょいの八

つあんが登場する「つる」を語りました。一転して、太神楽の仙成さんは絶妙なバランスの曲芸を披露。会場は「どこまでやるの〜」「もう無理〜」などの声が飛び、喝采の渦に包まれました。

トリは、さん喬さん。出囃子「鞍馬獅子」で高座にあがり、静かに語りかけます。演目の「初天神」は、出店にぎわう縁日の神社にお参りする父と子の、おかしくも温もりのある物語。気付けば会場はすっかり静まり返り、みんな語りの一言一言に聞き入っていました。

内藤佳史校長は「話の間の取り方や強弱など、教師にとっても、とても参考になりました。子どもたちも楽しめたと思います」と話しました。



①貴祿の柳家さん喬師匠
②授業が始まりました
③応募活動を担った児童の図書委員にさん喬師匠が太鼓の個別レッスン

2020年度ベルマーク運動説明会 5月8日から全国94会場で

2020年度のベルマーク運動説明会の日程が決まりました。5月8日に東京・新宿でスタートし、6月25日の岡山まで、全国94カ所で開催します。

会場の詳細については1月中旬に財団HPで発表します。参加団体には4月に財団から、出欠の確認も兼ねた案内を往復はがきでお送りします。

入場無料。参加を検討している方や、運動に興味のある方もどうぞ。

●北海道	あざみ野 5月20日(水)	高崎 6月17日(水)	●近畿	●四国
函館 6月23日(火)	浦和 5月21日(木)	前橋 6月18日(木)	大阪① 5月12日(火)	徳島 5月19日(火)
札幌 6月24日(水)	千葉 5月25日(月)	小田原 6月23日(火)	神戸① 5月13日(水)	高松 5月20日(水)
●東北	海老名 5月26日(火)	●中部	姫路 5月14日(木)	松山 5月21日(木)
盛岡 5月19日(火)	立川 5月27日(水)	津 5月19日(火)	和歌山 5月26日(火)	高知 5月22日(金)
仙台 5月20日(水)	池袋 5月28日(木)	四日市 5月20日(水)	堺 5月27日(水)	●九州・沖縄
福島 5月21日(木)	横浜 5月29日(金)	名古屋① 5月21日(木)	奈良 5月28日(木)	福岡① 5月12日(火)
山形 5月22日(金)	熊谷 5月29日(金)	岐阜 5月22日(金)	京都 5月29日(金)	佐賀 5月13日(水)
いわき 6月5日(金)	柏 6月1日(月)	甲府 5月26日(火)	神戸② 6月3日(水)	長崎 5月14日(木)
八戸 6月16日(火)	横須賀 6月2日(火)	松本 5月27日(水)	大阪② 6月4日(木)	佐世保 5月15日(金)
青森 6月17日(水)	土浦 6月2日(火)	長野 5月28日(木)	大津 6月5日(金)	北九州 5月28日(木)
弘前 6月18日(木)	大宮② 6月3日(水)	名古屋② 6月2日(火)	●中国	大分 5月29日(金)
秋田 6月19日(金)	水戸 6月3日(水)	福井 6月3日(水)	福山 5月15日(金)	久留米 6月9日(火)
●関東	町田 6月4日(木)	金沢 6月4日(木)	山口 5月26日(火)	福岡② 6月10日(水)
新宿 5月8日(金)	日立 6月4日(木)	富山 6月5日(金)	下関 5月27日(水)	那覇 6月11日(木)
大宮① 5月12日(火)	八王子 6月5日(金)	静岡 6月9日(火)	広島 6月2日(火)	沖縄 6月12日(金)
川崎 5月13日(水)	川越 6月8日(月)	浜松 6月10日(水)	松江 6月23日(火)	熊本 6月16日(火)
船橋 5月14日(木)	吉祥寺 6月9日(火)	豊橋 6月11日(木)	米子 6月24日(水)	鹿児島 6月17日(水)
東陽町 5月15日(金)	日暮里 6月10日(水)	岡崎 6月12日(金)	岡山 6月25日(木)	宮崎 6月18日(木)
藤沢 5月19日(火)	越谷 6月11日(木)	新潟 6月19日(金)		延岡 6月19日(金)
	成田 6月12日(金)	沼津 6月24日(水)		
	宇都宮 6月16日(火)			

皆様のご来場を
お待ちしております



宮西達也さんと119人で圧巻の作品

オーサービジット②兵庫・明石市立清水小



①描いた絵は額縁の中へ
②午前の作品
③午後の作品
④宮西さんがやって来た!

絵本作家の宮西達也さんのオーサービジットは兵庫県明石市の市立清水小学校。2年生の119人がみんなで大きな作品を作ります。

12月13日、宮西さんは朝9時前に北門から車で学校入りしました。すると、築田憲男校長が「実は、2年生全員が正門でお出迎えする準備をされていて……」。そこで宮西さんはいったん校外に出、築田校長のゴーサインで再度、正門から登場しました。大きな拍手で迎えた子どもたちは、それぞれ宮西さんの絵本のキャラクターのお面を頭にかぶったり、自作

のメッセージカードを持ったり。その列の中を、宮西さんは笑顔でハイタッチしながら通り抜けました。

体育館で授業が始まりました。最初は宮西さんによる自作の読み聞かせ。いろいろな動物が返事をする「はーい!」、仲よし兄妹を描いた「まねしんぼう」、そしてティラノサウルスが主人公の人気作「おまえ うまそうだな」の3作品です。お話が進むにつれ、子どもたちも真剣な眼差しで聞き入っていました。

そしてワークショップ。段ボールの小片に思い思いの絵を描き、あとで一つの

作品にまとめます。違う絵でも何かのルールを守れば、ちゃんと1つのものができることを学んでもらう狙いです。使う色は黒とオレンジの2色。これも統一感を出すためのルールです。読書ボランティアと図書ボランティアがサポートに入ります。

人数が多いので前半と後半の二組に分かれて行います。テーマは前半組が「水の中に住んでいるものとオバケ」、後半組が「空にいるものとオバケ」。どちらもオバケが入っています。「自分の想像だよ」と宮西さん。子どもたちの間を回

り、「きれいだね」「もうちょっと大きく描いてね」と声をかけ、頭をなでます。

地元明石の名産・タコをはじめ、魚やカニ、クラゲ、飛行機、気球、UFO、様々なオバケ……。描いた絵はハサミで切り抜き、宮西さんが大きな額縁の中に貼っていきます。こうして立体感のある大きな2つの作品が出来上がりました。「圧巻だったと思います」と宮西さん。

築田校長は「子どもたちは心から楽しみながら取り組んでいました。体全体で喜びや驚きを表現していたことに感激しています」と述べました。

尾木直樹さんと一緒に悩みを解決しよう

オーサービジット③埼玉・三郷市立新和小



①盛大な拍手を浴びながら、尾木直樹さんが登場
②子どもたちの意見を聞きながら、話を進めていく
③児童と先生、保護者、尾木さんで記念撮影
④保護者が作った手のアーチをくぐって退場

「尾木ママ～、どうぞ～!」「はーい、どうも～」

12月16日、埼玉県三郷市の市立新和小学校(小河純校長・児童1082人)の体育館に、教育評論家の尾木直樹さんが登場しました。待っていたのは5・6年生320人と、保護者ら約200人です。

尾木さんは事前に児童にアンケートを実施し、特に「悩み」に着目。「勉強しろと言われると、やる気がなくなるのはなぜですか」という回答をとりあげました。小・中・高校の先生として44年間教壇に立ってきた尾木さんは、「勉強で

きる子って、不思議と親から言われる前に自分から取り組む」と感じたそうです。「教育の大きな目標は『自立』。それは、だんだん大人になっていく証拠。5・6年生ぐらいから自立しようと思始めるの」。この時期、体が急に成長するのは、成長ホルモンや性ホルモンの影響を受けるからです。その分泌に脳が刺激され、自分の体のコントロールが難しくなり、脳の中の感情を爆発させる部分がエネルギーを持つそう。でも感情をコントロールする力は発達途上。「いろんな悩みがぐちゃぐちゃになる。それが思春期

のいらつきなの」

有り余るエネルギーの使い方については「詩や小説を書いたり、哲学書を読んだり、スポーツに打ち込んだりして発散してもいいわね」とアドバイスしました。

さらに尾木さんがどうしても伝えたいのはスマホの使い方。ゲーム依存は「病気」であり、それを防ぐため、アメリカや韓国では国がルールを定めているそうです。日本にルールがないことに、危機感を持つ尾木さん。保護者に「スマホの使い方次第で、自分の子の頭がバカになる」と話し、ルールを決める必要性を訴えました。

いじめ問題にも触れました。ヒントは「リフレーミング」。「落ち着かない元気な子=活動的、先生に当てられても声が小さい子=慎重な人、と見方を変えること」だと説明します。個性を排除しないことが「ジグソーパズルのように組み合わせる楽しいクラス作り」につながるのです。

お礼を伝えたのは6年生の高田志帆さん。「親から宿題をやるよう言われる話に共感しました。将来スマホを持ったならゲーム依存にならないようにします。今日教えてもらったことを学校生活に生かせるようにしたい」と話しました。

Dr.ナダレンジャー & 李先生に学ぼう

栃木・宇都宮市立横川中央小で防災科学教室

ベルマーク財団の教育応援隊のひとつ「防災科学教室」が11月21日、栃木県の宇都宮市立横川中央小学校で開かれました。国立研究開発法人防災科学技術研究所(以下、防災科研)との共催で、今年度は全国16校で実施、横川中央小は10校目になります。

この日は午前・午後の2部制。午前の部は1～3年生268人が対象。Dr.ナダレンジャーこと防災科研研究職の納口恭明さんが、おなじみの金カツラにヒゲ眼鏡で登場し、突風や雪崩、地盤液状化などの災害を、おもちゃを使って再現する実験を進めていきます。そのテンポの良さに、子どもたちはもう夢中です。

地震の実験では、台車に発泡スチロール製のブロックを30個以上も積み上げ、そのわきには11月生まれの子もたちが選ばれてスタンバイ。頭を腕で覆いダンゴムシのように伏せます。みんなの手拍子に合わせて台車を揺らすと、10秒後にブロックは崩れ、カコーン!という音とともに子どもたちの上に降り注ぎました。「これは遊びだから楽しいけど、もしここでけがでもしたら

大変なことになるから、地震の時はブロック塀のそばに寄りかかめだよ」

午後の部は、まず防災科研研究員の李泰榮(い・てよん)さんが4、5年生175人に「わたしの防災手帳」という資料を配布し、スクリーンの映像も使って、災害時にはどう行動してどこに避難すればいいかを話していきます。「一番始めにする事は避難だね。そのためには避難場所と経路を確認し、事前に早めの避難をして窓を開けてみて確認して下さい」

配った資料には、学校周辺の地図が載っていました。ここではこんな災害が起きるから危ない、ということが記されたハザードマップです。「お家に帰ったら、よく行く道に危険な場所がないか、ご両親と確認して下さい」

そこで再びナダレンジャーが登場。「李先生が話した液状化ってどんな現象かみたい人いる?」と引継ぎ、午前同様に、様々な実験をしてみせました。

菅原校長は「子どもたちにもわかりやすく、楽しく防災の勉強ができて、良かったです」と話しました。



④大きなアクションで訴えるDr.ナダレンジャー

⑤李泰榮先生は映像を使って説明

水が凍る瞬間に夢中

浜松市立水窪中で理科実験教室

静岡県浜松市の最北部にあって林業で栄えた水窪(みさくぼ)町は、信州と遠州を結ぶ「塩の道」の中間に位置する交易の中継地でした。町の南には中世に築かれ戦国時代まで使われた山城の高根城が復元されています。

ここにある市立水窪中学校(負田和徳校長)は1947(昭和22)年創立。生徒が数百人いた時期もあるそうですが、今は1～3年生合わせて19人。12月19日、その全校生を対象にベルマーク財団のへき地支援ソフト事業のひとつ、理科実験教室が開かれました。講師は北海道立オホーツク流氷科学センター学芸員で「クリオネ先生」として知られる桑原尚司さんです。

まず北海道の冬を紹介するスライドを見ます。氷の上のアザラシの姿に「カワイイ」と声が上がりますが、それが港のすぐそばで撮影したと知り「えー!」。北海道の寒い朝に見られるダイヤモンドダストを作る実験では、ライトを反射する細かい氷の結晶を見つけた生徒が「あっ、光った」と感激。刺激的な出来事の連続です。

続いて、水が氷になる瞬間を実際に見る実験。小さなバケツに水を細かく砕き、水と食塩を入れると温度はぐ

んぐん下がります。マイナス10度になったら、水を入れた試験管を浸しますが、試験管の中の水は凍りません。「過冷却」という現象です。そこに氷を一粒落とすと、あっという間に凍りました。あちこちで「おお」「すごい」顔を見合わせて「今の見た!」。試験管の中身をお茶や炭酸水に変え、違いを確かめます。

オホーツクに流れ着く流氷ができる仕組みを学んだ後、いよいよ桑原さんの専門で、流氷の妖精とも言われる海洋生物クリオネの出番。なんと学校の近くのスーパーでクリオネを売っていたことがあり、見たことがある生徒も多いそうです。桑原さんが持参したクリオネは、じっと動かなかったり、パタパタ泳いでいたり、どれも小さくてかわいい姿。でも、時には8センチもある大きなクリオネが見つかることもあるそうです。

クリオネについての説明が終わり、授業もおしまいになりました。生徒会副会長の山下梨音さんが「今日は、ふだんできない実験や、見られない実験ができました。とても貴重な経験でした」と、桑原さんにお礼のあいさつをしました。



④試験管に氷の粒を入れると…凍った!

⑤桑原尚司先生を囲んで記念撮影

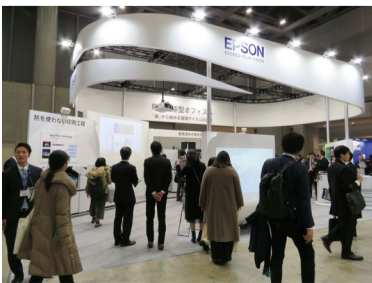
エコプロ2019に協賛会社が出展

環境問題への意識を高めた3日間

日本最大級の環境展示会「エコプロ2019」が12月5～7日、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開かれ、3日間でのべ14万8千人が来場しました。21回目となる今回は「持続可能な社会の実現に向けて」がテーマ。ベルマークの協賛会社からは、2社が出展しました。

●エプソン販売(ベルマーク番号73)

同社が推進する「環境配慮型オフィスプロジェクト」の取り組みを紹介していました。印刷のプロセスに熱を使わないインクジェットプリンターと、大量の水を使わずに使用済みの紙から新しい紙を作り出す乾式オフィス製紙機を組み合わせて、環境に貢献します。この乾式オフィス製紙機「PaperLab」は、すでに導入している自治体や企業があり、「社員



がある。導入して紙の大幅削減に成功した」「市民の目に触れやすい場所に置いて、市民とのふれあいや対話のきっかけを生み出している」といった声があるそうです。

●NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(同76)

自動車リサイクルの流れを説明する大きくてカラフルなパネルが一際目をひくブースでした。かつてある業者により産業廃棄物が大量に持ち込まれ、環境が大幅に悪化してしまった「豊島(てしま)事件」も紹介。未だ地下水は汚染されたままであるなど課題が残っています。廃棄物の中で最も多かったのは使用済み自動車の破砕くずだったことから、同組合は、島の環境再生に取り組む瀬戸内オリブ基金へ寄付をした経緯があり、今後も様々な支援活動をしていくそうです。



東京・中野区立中野中の2年生が今年も財団訪問

東京都中野区の区立中野中学校の2年生7人が12月20日、ベルマーク財団を訪れました。同校は総合的な学習の時間で社会貢献活動を学ぶ際の訪問先の一つとして毎年、財団に来てくれています。

7人は、全国から届くベルマークを保管中の倉庫で職員から「今この部屋に何点分のマークがある?」と問いかけられました。男女に分かれて検討し、男子チームが9000万、女子チームが7500万と回答。正解は7700万でした。女子チーム、なかなか鋭いです。

みんな、たくさんの質問を考えてきてくれたうえ、見学の後は「自分でも集めてみようかな」などと積極的な感想を話してくれました。一人一人が自分の言葉で話す姿を見て、皆さんがしっかりとテーマの社会貢献活動に向き合っていることが伝わってきました。



マーク寄贈ありがとうございます

●調布市役所の職員有志

市民部長の城戸雅幸さんと、子ども生活部児童青少年課放課後児童係長の山崎守さんが約1万5700点を12月26日、財団に持参しました。2人が所属する市職員共済会ボランティアクラブ(20人)が、役所内各部署の回収箱で1年間集めたマークで、「災害に被災した学校へ送ってください」と城戸さん。ちゃんと仕分けされており、「フライフィッシングで毛ばりを巻くときに使う用具が役に立った」(山崎さん)そうです。ボランティアクラブは市民からもマークを集めています。そちらはあいおいニッセイ同和損害保険(ベル



マーク番号92)の府中支店が集計し、同社本社に送られて寄贈マークの一部になります。

●明治安田生命の運用サービス部

主席スタッフの井上直樹さんと坂上直則さんが12月26日、部内で集めたベルマークを財団に寄贈しました。全社的に展開している「Kizuna 運動」の一環として、ベルマークと外貨、古切手の収集に取り組んだそうです。会社ごとに仕分けたマークは562.9点ありました。「ベルマークはよく知られていて、職場のみんなにも分かりやすかった」と井上さん。



日本テトラパックの 連絡先が変更

日本テトラパック(ベルマーク番号17)受付センターの電話番号とFAX番号が今月から変更されました。ご不明な点は新しい番号に、専用回収箱の請求シートは新しいFAX番号にお送りください。

日本テトラパック受付センター
電話番号:0545-30-6690
FAX番号:0545-30-6691
電話の受付は、月曜~金曜(祝日除く)の10:00~16:00です。



感謝メッセージが届きました

●長崎・対馬市立佐須奈小学校

晴れた日には校区の海岸線から韓国が見える同校は児童57人。ベルマーク財団のへき地学校支援で120インチのフロアスクリーンや、教材を拡大して映写できる投影機などを購入しました。スクリーンは文化祭の劇で挿絵やテロップ用に使い、投影機は算数の作図の実演や、PTAによる本の読み聞かせに活用しているそうです。



うに置いてあるそうです。写真には1年生の23人全員が写っていました。



●宮城・石巻市立前谷地小学校

やはり東日本大震災の被災校支援。ライトドッジボール、ミニソフトバレーボール、畑の畝を作る車軸式エンジン管理機(耕運機)、カラーリングバトンを買いました。いずれも、あったらいいなと話題に出ても購入が難しかったものだろう。ボールは届いた翌日に早速5年生が体育館で使ったそうで、写真はその時の様子でした。



●岩手・大船渡市立盛小学校

東日本大震災の被災校支援で、ドッジボール、ドッチビー、カラーコーンのセット、CD ラジオなどを購入しました。子どもたちは外や体育館で遊ぶのが大好きで、ボールなどは休み時間にすぐ手に取って自由に使えるよ

キリンビバレッジが 東北応援キャンペーン

協賛会社のキリンビバレッジ株式会社(ベルマーク番号54)東北地区本部は、1月15日から2月末日まで、東北6県で「ベルマークで東北を元気にキャンペーン・第2弾」を実施します。同社の清涼飲料水「生茶・小岩井純果汁・キリンレモン・ラブズスポーツ」に付いているベルマークを4点分集め、店頭にある応募ハガキか郵便ハガキに貼って応募すると、抽選で合計200人に厳選缶詰セットや東北オリジナルエコバックセットが当たります。郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記して、〒225-8799 日本郵便(株)青葉郵便局留 キリン・キャンペーン事務局「ベルマークを集めて!東北の元気を応援キャンペーン」係へまで送ってください。問い合わせは事務局(0120-465-231、平日10:00~17:00)へ。



ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉11月21日~12月20日

▼北海道 (株)NTT 東日本サービス札幌センタ 石屋製菓(株) 太平電気(株)▼宮城県 ジェコス(株)東北支店 匿名希望▼茨城県 井澤直人▼栃木県 西村薫子 匿名希望▼埼玉県 石田真規 内藤三智子 佐藤友子 どんぐり文庫原賀絵三子▼千葉県 関田元子 片岡雅恵 長田幸代 和泉雅子▼東京都 サノフィ(株) 水ing(株) 伊藤千鶴子 (株)日立 LG データストレージ 荻澤慶也 雨宮京子 (株)栃木屋 パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) J-MOT 東京女子大学同窓会みぎずき会 日本基督教団小金井緑町教会 高比良出 野口まゆみ 森まさみ▼神奈川県 川口和男 高橋由美子 カープス井細田 新村美津子 駒形洋子 田中宏 東芝インフラシステムズ(株)情報・通信技術部一同 加藤孝子 (株)野村総合研究所 湘南新聞販売(株) フィフティール上野竹美、島村和義、東昇、亀井勇待、鈴木雅人▼石川県 石川県自動車車体整備協同組合▼長野県 塚田康子▼岐阜県 笠松町松枝放課後児童クラブ「まつぼくらぶ」(株)アサヒ・リンク▼静岡県 岡田典子・奈己 齊藤歯科医院患者様・スタッフ一同 島中将也▼愛知県 アピタ大口店▼三重県 大滝真一 今井喜久美▼滋賀県 Rosecats▼京都府 山中サカエ▼大阪府 大場さやか 河合ちはさ 百島基▼兵庫県 松本有利子▼奈良県 長嶺明日香 べるちゃんボランティア▼岡山県 大和マルキガス(株)▼広島県 全労済労組中四国支部 岡野真紀 大源洋治▼香川県 ジェコス(株)四国支店▼愛媛県 匿名希望▼福岡県 阿賀昌子 ニッカウキスキー(株)門司工場 藤まさみ▼佐賀県 三根和美▼熊本県 公益社団法人熊本県トラック協会▼大分県 朝日新聞大分販売(株)▼鹿児島県 カトリック始良教会▼無記名=22件

茨城県 片岡昭子 枝村圭一郎 匿名希望▼栃木県 藤本純子 牧野勇一郎▼埼玉県 武内亮介 飯山綾 齋藤あき子 竹内寿治 戴陽一 埼玉県生活環境保全協同組合 栄幸産業(株) 清水ちひろ 松本力 青木宏之▼千葉県 越智康子 山崎朋絵 沼野千鶴▼東京都 井上一郎 塩野公認会計士事務所 須田豊 寺田真人 三原博 山田雅代 (株)ジェー・シー・スタッフ 佐藤晶子 廣井恵子 五十嵐幸子 古賀めぐみ 関明美 寺元健二 星野一樹 堀内きよ 吉田かよ 渥美千代 阿部蓉子 (株)ゼテックス ASA 元八王子 J & J 愛をささやく 伊藤雅美 小沢妙子 (株)萩原製作所 染谷載江 竹澤一能 長瀬賀世 三橋良江 山田詩子 匿名希望▼神奈川県 井上ルリ 中川祐子 東芝プラントシステム(株) 城南信用金庫新横浜支店 中丸 瑠美子 柳田睦子 秋間佐治子 川崎久美子 四ツ橋准子 匿名希望▼新潟県 地域密着型複合施設わしま▼長野県 金井一雄 堀内陽子▼静岡県 齋藤敏子 利根川シズ 横山和幸▼愛知県 伊藤三千子 人見磨記夫 中村誠 池田照美 石川歩 鬼頭家一同 中島智子 牧野▼三重県 岡田夏海 アイスター商事川口節子 匿名希望▼滋賀県 小林雷希▼京都府 中島吉啓▼大阪府 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 加藤紀子▼兵庫県 播磨看護専門学校 学生自治会 岩城節子 絵かきやJUN 和住良昭 西岡 潤上文乃 福井▼奈良県 堀田幸代 匿名希望▼和歌山県 北村亜矢子▼島根県 本庄房子▼岡山県 島越多美子 大塚泰弘 妹尾洋子▼広島県 (株)七護エステート 金田絵梨 匿名希望▼山口県 金光教山口県東部連合会やつなみレディース 山中靖正 福田裕子▼高知県 加藤幸子▼福岡県 このみ珈琲 北野陽子 野田俊児▼熊本県 北川あゆみ▼大分県 井上義雄▼美少女戦士セーラームーン 石黒琢一郎▼無記名=28件

戸塚中(横浜市戸塚区) 本郷中(横浜市栄区) 青根小(相模原市緑区) 大沼小(相模原市南区) 鶴沼小(藤沢市) 城南中(小田原市) 白鷗中(小田原市) ◆富山県 定塚小(高岡市) ◆三重県 相野谷中(南牟婁郡紀宝町) ◆兵庫県 渦が森小(神戸市灘区) 浜の宮小(加古川市) 良元幼稚園(宝塚市) ◆広島県 白木中(広島市安佐南区) 県立福山葦陽高(福山市) 御園宇小(東広島市) ◆鹿児島県 山田中(始良市)

〈友愛援助申し込み・台風大雨被害分〉

12月1日~12月31日
◆北海道 平岡公園小(札幌市清田区) ◆埼玉県 大砂土東小(さいたま市見沼区) ◆東京都 あおい第一幼稚園(府中市) ◆神奈川県 城南中(小田原市) 本町中(秦野市) ◆富山県 新庄小(富山市) ◆石川県 中海中(小松市) ◆三重県 徳和小(松坂市) ◆滋賀県 米原小(米原市) ◆兵庫県 湊川中(神戸市兵庫区) ◆岡山県 大元小(岡山市北区) 桜が丘中(赤磐市) ◆山口県 良城小(山口市) ◆香川県 太田南小(高松市)

大台達成校

12月	東京都	金額
かずみの里	東京都青梅市	11,150,668
芝川小	さいたま市大宮区	8,046,659
だいいち小	神戸市須磨区	8,040,435
茶屋町小	岡山県倉敷市	8,030,065
太田小	高松市	8,010,479
日新小	秋田市	7,020,792
高津小	愛媛県新居居市	6,079,864
東京学芸大学附属竹早小・幼稚園	東京都文京区	5,011,090
深沢小	神奈川県鎌倉市	5,048,203
上山小	長崎県諫早市	5,020,276
水沢南小	岩手県奥州市	4,000,769
仁井田小	秋田市	4,007,098
稲荷台小	横浜市西区	4,027,188
檜原小	京都市西京区	4,006,995
宮野小	山口市	4,042,448
中原小	佐賀県みやき町	4,019,207
加茂小	仙台市泉区	3,005,295
大室台小	千葉県酒々井町	3,000,838
望洋小	神奈川県横須賀市	3,010,718
新田小	大阪府豊中市	3,035,605
山の手小	神戸市中央区	3,004,364
味間小	兵庫県丹波篠山市	3,022,013
苦楽園中	兵庫県西宮市	3,043,794
耳成南小	奈良県橿原市	3,018,808
小月小	山口県下関市	3,042,877
香椎東小	福岡市東区	3,030,628
富の原小	長崎県大村市	3,013,760
南鳩ヶ谷小	埼玉県川口市	2,019,242
法典小	千葉県船橋市	2,017,074
第二葛西小	東京都江戸川区	2,053,567
みたけ台小	横浜市青葉区	2,025,837
西小	金沢市	2,006,435
南住吉小	大阪市住吉区	2,001,109
上遠野小	福島県いわき市	1,006,219
回田小	東京都東村山市	1,005,569
亀井野小	神奈川県藤沢市	1,018,617
長尾小	神戸市北区	1,005,766
久留米純心幼稚園	福岡県久留米市	1,002,083

たくさんのマークを
ありがとうございます

